

## 子どもの権利に関する条例の推進体制について

### 1 子どもの権利に関する条例と計画の関係について

条例：子どもの権利に関する市の基本的な考え方を示すもの

計画：条例の考え方を実現するための、計画期間における具体的な施策を示すもの

※具体的な施策・事業は、原則として条例ではなく計画に記載する。

### 2 条例の推進体制に関する条例上の記載項目についての考え方（案）

#### （1）計画の策定方法について

- ・既存の「子どもプラン武蔵野」を条例の推進計画とする
- ・既存の「子ども施策推進本部」（市長を本部長とする庁内組織）のもとプランを策定する  
（子どもプランの策定方法については「第五次子どもプラン武蔵野」P3 参照）

※第六次子どもプラン武蔵野（令和7～11年度）から条例の内容を反映する。具体的な内容は条例制定後、第六次子どもプラン武蔵野を策定する際（令和5～6年度）に検討する。

※第六期長期計画調整計画（令和6年度～）等、その他の市の計画についても条例の内容を踏まえて策定する。

#### （2）計画の推進方法について

- ・「子ども施策推進本部」のもと市の各担当部署が推進する

#### （3）計画実施結果の評価・検証方法について

- ・既存の子どもプラン推進地域協議会（市の子ども・子育て会議）にて実施する  
（子どもプランの評価・検証方法については「第五次子どもプラン武蔵野」P5 参照）

※条例制定後の具体的な評価・検証方法については第六次子どもプラン武蔵野を策定する際（令和5～6年度）に検討する。

### （条例の推進体制のイメージ図）

